

夜空に
大輪の花

ごのへ夏まつり

◆ 主な内容 ◆

- ・ 町議会 第22回臨時会 ————— ②
- ・ 姉妹都市交流-中学生が韓国を訪問 — カレンダー裏面
- ・ ごみ不法投棄をしない!させない! — カレンダー裏面
- ・ 父子家庭にも児童扶養手当が支給されます — ⑪
- ・ 地上デジタル放送の臨時相談窓口 ——— ⑪



「みちのく少年サッカー大会」
県内外から12の小学生チームが参加。元気いっぱいのプレーに盛んな声援が送られていました。



「ハーレー試乗会」
大型バイク・ハーレーダビッドソンの試乗会も行われ、親子連れに人気を博していました。

▼ 地元バンド「アイリスリバー」ら熱演
特設ステージでは、ロックバンドのライブ、ものまねライブなどバラエティに富んだステージが繰り広げられました。



アイリスリバー



テルミライブ



サッカー大会、ライブ、子どもあそびの広場などでにぎわい
このへ夏まつり **2,400発花火 観客を魅了**

今年で6回目となる「このへ夏まつり」が8月7日と8日の2日間、ひばり野公園で開催されました。



竹馬



うちわ作り



着ぐるみトラちゃん

▲ 「子どもあそびの広場」

昔懐かしい「竹水鉄砲」や「うちわ作り」、「輪投げ」、「竹馬」などが用意され、親子でにぎわいました。



フリースタイルフットボール



爆笑ものまねライブ
マロン陵

議会ニュース

町臨時議会（第22回）が7月6日、1日間の会期で開催されました。今回の議会で可決された3件の議案のうち、主なものを紹介します。

▼工事請負契約の締結について

町営住宅ひばり野団地建設（5工区）工事に当たり、指名競争入札の結果、大西工務店・丸山建設特定建設工事共同企業体と1億983万円で工事請負契約を締結しました。

▼財産の取得について

五戸総合病院※オーダリングシステム購入に当たり、随意契約で株式会社青森電子計算センターと6、720万円で物品売買契約を締結しました。



※オーダリングシステムは医療現場の一部業務を電子化し、検査や投薬・注射などの指示（オーダー）を入力すると、その情報が関連部門に伝達されるシステムで、診療から薬品処方、医事会計までの処理業務を迅速かつ正確に行うためのものです。

▼財産の取得について

五戸町消防団第26分団（志戸岸）の消防ポンプ自動車購入に当たり、指名競争入札の結果、互光産業株式会社と1,827万円で物品売買契約を締結しました。

交通事故をなくすために



元気いっぱい誓いの言葉を述べました

▼運動初日に開催された「五戸地区交通安全総決起大会」には、交通安全協会、交通指導隊、交通安全母の会、交通安全団などの関係団体から約300人が参加しました。大会では交通事故犠牲者への黙とうに続き、三浦俊哉五戸地区交通安全協会会長らがあいさつ。五戸小交通少年団が安全の誓いを行い、事故防止への決意を新たにしました。その後、参加者は五戸小金管バンドを先頭に町中心部をパレードし交通安全を呼び掛けました。

「夏の交通安全県民運動」が、7月21日から31日までの11日間実施されました。



靴に反射材を貼付する推進委員

▼7月22日、五戸地域交通安全活動推進委員協議会（沢口繁会長）では、豊間内地区の高齢者宅を訪問。反射材やチラシを渡して「道路を渡る時は、左右を十分確認してください」と呼び掛けました。



夜道では反射材がバツグンの効果を発揮

▼浅田地区では7月27日、「交通安全・防犯教室」が開催されました。教室では高齢者らが、実験を通じて反射材の効果を学習。電動車いすの安全な乗り方についても試乗コースを運転して学びました。

過去10年間の交通事故発生状況（五戸警察署管内）

区分	年	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
件数(件)		84	80	82	100	75	65	64	60	63	68
死者(人)		3	2	1	7	4	2	1	1	0	0
傷者(人)		117	92	110	130	92	85	77	74	77	86



安協青年部による街頭キャンペーン

▼7月21日、五戸地区交通安全協会青年部（舛沢和也部長）では、国道4号の扇田駐車帯で道行くドライバーに冷たい飲み物と交通安全うちわ、パフレットを配り安全運転を呼び掛けました。

改正交通法(施行令)のポイント 平成21年6月1日施行

飲酒運転 免許一発取り消し

飲酒運転がらみの違反点数が大幅アップ！

酒酔い運転やひき逃げ等の悪質・危険な違反を行った運転者について、免許取り消し後の欠格期間の上限が5年から10年に引き上げられました。

酒酔い運転

「酒酔い運転」とは、酒に酔った状態（アルコールの影響により正常な運転ができないおそれがある状態）で車両を運転する行為。

改正前 **25点** ▶ 改正後 **35点** **取り消し**

酒気帯び(0.25mg以上)運転

「酒気帯び(0.25mg以上)」とは、呼気1ℓ中のアルコール濃度が0.25mg以上をいう。

改正前 **13点** ▶ 改正後 **25点** **取り消し**

酒気帯び(0.25mg未満)運転

「酒気帯び(0.25mg未満)」とは、呼気1ℓ中のアルコール濃度が0.15mg以上0.25mg未満をいう。

改正前 **6点** ▶ 改正後 **13点**

酒気帯び(0.25mg未満)は一発取り消しとはならないものの、もし、過去1年以内に2点以上の累積点数があれば…

2点 + **13点** = **15点** **取り消し**
累積点数



青年海外協力隊員の東千秋さん（五戸町出身）の活躍の様子を平成21年4月号からシリーズで紹介しています。

皆様ナマステ（こんにちは）。

青年海外協力隊（20年度3次隊 経済・市場調査）としてネパールで活動中の東千秋と申します。

ネパールは4月14日に新年を迎え、2006年から2007年となりました。日本では新年と言えば大きな節目ですが、ネパールでは最大のイベントは秋に迎えるダサインという祭りのためか、新年はあつさりとしたものでした。私はフェワ湖付近で行われたニューイヤーフエスティバル（5日間）に参加し、村落女性の所得向上活動の宣伝・広報活動と女性たちによる商品（農産物）の販売をしながら年末・年始を過ごしました。

さて、私の配属先では女性たちのエンパワメントを目的とした様々なプログラムをアレンジしていますが、最近行われたプログラムは「キシヨ

リ（少女）のための技術開発トレーニング（ろうそく作り）」です。本プログラムは、私の配属先でも初めて行うもので、ダンプスという村出身の10代を中心とした未婚の少女たち20名を対象に行われました。

20名のうち半数は就学中でしたが、残りの半数の少女たちは何らかの理由で学校を中途退学していました。身分カーストもさまざまで、低カーストとされるダリットの少女たちが半数以上を占めていました。今後、彼女たちはグループでろうそくを生産・販売し、生計向上に役立てていく予定です。

学校に通っていない少女たちも含まれている中で、10代の彼女たちに現金収入を、というプログラムの善し悪

しを判断する事は難しいと思います。学校に行く事ができずにいる少女たちには就学のための別のプログラムが適しているのではないかと、学校に通っている少女たちにとって、所得向上活動は勉学の負担になるのではないかと、など考え方はいろいろあると思います。今後、彼女たちが、どうやってろうそく作りを通じて生計向上を図っていくかはフォローしていきたいところですが、ともかく、彼女たちはろうそく作りを楽しんでいるようでした。

ちなみにろうそくですが、



完成したろうそくに喜ぶ

停電の多いネパール生活において、ろうそくは必需品で需要があります。日本で売られるようなアロマキャンドルや色とりどりのキャンドルよりも、シン

プルで安い（1本5〜10ルピー／6〜13円）のろうそくが主流です。また、ネパールの特徴ですが、10本入り95ルピー（約123円）のろうそくのバックよりも、1本10ルピー（約13円）のろうそくの方が売れます。



ろうそく作り中の少女たち

今回は最後に、トレーニングで出会った少女の一人が私に贈ってくれた詩を紹介して終わります。

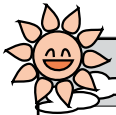
「私の手には*シンドゥルがあるけれど

あげられるものは私には無い私の心には愛情はあるけれどそれを分かってくれる人は誰もいない」

*ヒンドゥー教徒の女性が額中央の髪の毛分け目に付ける朱色の粉

青年海外協力隊

東 千秋



地域ハツラツ ③〇 「気が付いたら、低栄養」に注意①

「健康には粗食が一番！ 食べ物が豊富な時代に栄養不足なんて！」とっていませんか？
偏った食事の取り方によって、栄養の足りない状態・低栄養になる人が少なくありません。それは「健康のために、肉より野菜！」などの思い込みが一因。健康を気遣い、食事に配慮している人でも低栄養に陥りやすいのです。特に70歳以上の人は定期的に体の状態を確かめ、低栄養を予防することが大切です。

低栄養になると どうなるの？

低栄養では、血中のアルブミン（たんぱく質の一種）の値が低い状態を指し、まず体重の減少として表われます。このような状態になると体の老化が加速します。低栄養を予防すれば老化を遅くすることができ、認知症の予防にもつながります。

低栄養になり、
老化が進むと...

抵抗力が
低下して病気に
なりやすくなる



寝たきりや認知症、
閉じこもりの原因に



筋力が
弱まって
転倒し、骨折し
やすくなる

低栄養予防は 「元気で長生き」 への道しるべ

低栄養になると、イキイキとした生活を送るのが困難になってしまいます。今日から低栄養予防を始めましょう。大切なのは「食事」「生活」「運動」の3つの習慣の改善です。

※腎臓病や糖尿病などの疾病がある方は、医師の指示に従って食事を取るようにしてください。



問い合わせ先 五戸町地域包括支援センター（役場介護保険課内） TEL 62-2111 内線146

このほど、倉石コミュニティセンターで中市小学校の5、6年児童14人が2泊3日の通学合宿を体験しました。地域住民で組織する実行委員会（中村秀昭委員長）が企画したもので、親元を離れ仲間と寝食を共にすることで自立心を養い連帯感を深めることが目的。
合宿にはテレビやゲーム、おやつはありません。自由時間は地域の方と昔の遊びなどを楽しんだり、宿題を見ても良かったりしていました。食事作りでは、児童が協力者の手ほどきを受けながらいろいろな献立に挑戦しました。



「ひつつみ」作りに挑戦

中市小児童が 2泊3日の通学合宿



自殺防止について意見を述べる川村さん

このほど、倉石コミュニティセンターで中市小学校の5、6年児童14人が2泊3日の通学合宿を体験しました。地域住民で組織する実行委員会（中村秀昭委員長）が企画したもので、親元を離れ仲間と寝食を共にすることで自立心を養い連帯感を深めることが目的。
第2部のアフタートークでは、同劇場の中村昭一郎さんがコーディネーターを務め、町民を代表して菊池瑞穂さん、川村國芳さん、村越礼子さんが参加。自殺防止について熱心に意見交換をしました。

県主催による「お日様キャラバン（自殺防止市町村演劇キャラバン）」がこのほど、町立公民館で行われました。劇団弘前劇場による演劇では「生きることの愛おしさ」をテーマに上演され、観客が自殺防止や命の大切さを学びました。

お日様 キャラバン



● 豊間内地区が2連覇
 第34回五戸町老人スポーツ大会

このほど、町老人スポーツ大会(町老人クラブ連合会、町スポーツ振興公社共催)が五戸ドームで開かれ、町内6地区から約150人が参加し、心地よい汗を流しました。缶釣り競争や風船リレー、玉入れなど11種目で熱戦が繰り広げられ、豊間内地区が2年連続の優勝を遂げました。



● 夏休み英会話スクール
 ハロー! 元気よく英会話を学ぼう!

このほど「夏休み英会話スクール」が延べ4日間の日程で行われました。参加した小学生106人は、ALT(英語指導助手)のマイケル先生とジャスティン先生とジャニス先生の指導の下、遊びの要素を取り入れた楽しい授業で、元気よく英会話を学びました。



手倉森誠監督と小学生

五戸町出身でサッカーJ1のベガルタ仙台の手倉森誠監督と浩ヘッドコーチによるサッカー教室が五戸ドームで行われました。

参加した小学生約70人は、誠監督と浩ヘッドコーチらと一緒にリフティング競争やボールの取り合い競争などで触れあいながらサッカーの楽しさや華麗なテクニックを学びました。

● 華麗なサッカーテクニックを披露
 ベガルタ仙台手倉森誠監督サッカー教室



● 町連合婦人会で伝統継承
 田植え・田の草取り唄と踊り

明治天皇の東北巡幸を記念した五戸町連合婦人会(鳥谷部富子会長)による「田植え・田の草取り唄と踊り」の奉納が7月12日、歴史みらいパーク代官所前で行われました。1978年に踊りを復活させて以来、早乙女姿で舞う優雅な踊りで町民らを楽しませています。



● 磨き抜かれた消防操法技術を競う
 青森県消防協会三八支部消防操法大会

県消防協会三八支部消防操法大会が7月19日、小渡平公園で行われ、各分団の選手たちが日ごろ鍛えた消防操法技術や士気の高さを競いました。小型動力ポンプの部には五戸町消防団第19分団(扇田)が出場。正確で機敏な動きを見せましたが、惜しくも入賞を逃しました。



五戸総合病院理念

- 地域住民を気づかい思いやる心
- 本人の意思を尊重した患者さん本位の医療
- 医学の進歩をふまえた正しい医療

五戸総合病院医師一覧表 (外来診療)

平成22年9月1日現在

診療科	氏名	職名・派遣先	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	新井田修久	副院長	○	9:00~消化器検査	○	○	○	○交替で
	岡本 一雄	副院長	○	倉石診療所	○	○	○	○
	田口 順	科長	○	○	9:00~消化器検査	○	○	○交替で
	濱舘 貴徳	医長	9:00~消化器検査	○	○	○	9:00~消化器検査	○交替で
	【糖尿病外来】 【循環器内科】	大根田 昭	仙台市		○ 9/7、9/21			
		三浦 昌人	東北大学				○	
		東山 明弘	三戸病院		○			
	【消化器内科】	応援医師	弘前大学				○消化器検査	
		蝦名 宣男	院長	○		○		○
外科	田邊 淳	医療局長		○		○		
	応援医師	東北大学						
	産婦人科	井戸川敏彦	副院長	○	○	○	○	○
	応援医師	東北大学				○ 9/3、9/10	○ 9/4	
小児科	笹野 拓也	科長	○	○	○	○	○	○
	応援医師	弘前大学					○第2・4	
整形外科	三上 靖隆	科長	○	○	○	○	○	
	応援医師	弘前大学					○第2・4	
	応援医師	労災病院						○第1・3・5
脳神経外科	深瀬 栄一	科長	○	○	○	○	○	
眼科	応援医師	岩手医科大学						○毎週予約制
耳鼻咽喉科	袴田真理子	八戸市		○		○		
	応援医師	弘前大学						○第1・3・5
皮膚科	応援医師	東北大学	○10:30~			○9:00~	○9:00~	

外来診療 (初診・再診) 受付時間：午前7時30分～午前11時30分 ※ただし急患はこの限りではありません。
 第2・4土曜日は休診です。

文芸ごのへ

『川柳』

マネキンの洋服気に入りふりかえる
 豊作を願う蒼前酒すすむ
 酒も友感傷にるむ遠花火
 売る側にされたか買物出てこない
 熱闘に涙笑顔の甲子園

沢田 良子 (上市川)
 本田 昭雄 (館町)
 土嶺せいれい (古街道)
 善太郎 (五戸町)
 田中館高則 (ひばり野)

『短歌』

盃蘭盆墓地には桔梗おみないし
 昔の野花今になつかし
 カナカナと鳴く蛸に誘われて
 汗を背追いて鎌を急かせる
 差し交はす枝の深み
 カラス二羽入りぬ

田代十志男 (上市川)
 畑山 房子 (中市)
 鳥谷部せぬ (ひばり野)
 橘 ミネ子 (北市川)

●皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。
 川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
 お待ちしております。

のびすぎて亡父が植えたるオンコの垣根
 脚立使わぬ丈に詰めるしかなし

藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)

郷土探訪

「ふるさとの歴史ある四十八景⑧」
田ノ草取り唄、天明大飢饉供養祭など

① 田ノ草取り唄のメンバー

明治天皇が東北ご巡幸の際五戸田圃で田ノ草取り唄を天皇に聞かせたのを地元の民謡愛好家に引継ぎしたものでメンバーは泉山治太郎、赤坂仁八郎、柏村佐太郎、藤田信八、三浦伝、池野遊夢、工藤さよ、三浦重太郎の10人。

当時は民謡クラブとして田ノ草取り唄のほか、追分節、米山節も加え、この時2代襲名も兼ねての集会だった。

その後、唄に踊りも出来、戦後は連合婦人会の手によって再編成し、今も引き継がれている。



明治天皇行在所前で田ノ草取り唄の二代襲名を継ぐ(昭和3・7・12)

② 学芸会の出演児童

五戸小6年児童の学芸会出演者。昭和初期には共楽館で2回(低学年・高学年)入場料を徴収して実施したこともある。この写真には親類や知友の子どもが居るかもしれない。前列右から泉山専悦、軽米富蔵、矢田誠一、中列左は大久保邦夫、松尾由也、柿本太一郎(学級担任)、和田寛一。後列左は竹内泰助、三浦道雄、佐川正七、内藤信俊で生存中は内藤さん唯一人。



五小学芸会に出演する児童たち(昭和5・3・9)

③ 川原町の山車

町内の若者中は明治中期からえんぶり、放棄相撲、三社大祭に参加していた。しかし凶作や洪水で休み、戦前の隣組が発足する頃まで若者中が中心だった。

昭和5年の経済不況でも三社大祭につけ祭りを出し、若者たちの意気込みを見せた。同8年9月までは稲荷神社、神明宮、蒼前神社を三社と呼び、みこしは伝兵衛丁の蒼前様に休み、翌年から八幡宮に変わった。



川原町伝兵衛丁に勢揃いした若者たちと山車(松坂彦吉宅前II昭和5・9・14)

④ 天明大飢饉供養祭

五戸地方の農民は凶作、冷害を「ケガツ」と呼び恐怖の一つとされてきた。

五戸では天明3年(1783年)138人、天明4年301人(専念寺過去帳)。高雲寺は過去帳が火災で焼け、凡そ600人、中市の源福寺は146人。届出がなかったものを加えると数百人に及ぶ。昭和6年4月11日、観音堂講中と葬儀社が150年祭の大供養を行う。



天明の大飢饉供養祭に参加した講中の皆さん(福寿院II昭和8・4・11)

あたたかい善意

東北電力(株)八戸営業所(佐藤昌弘所長)から街路灯6基、(株)ユアテック八戸営業所(宮野定勝所長)から同取付工事一式



人材育成基金として

東北三吉工業(株)(田沢英治代表取締役)から30万円



雇用・資格

危険物取扱者試験

●種別

甲種、乙種、丙種

●試験日

・八戸市

平成22年11月6日(土)

11月13日(土)

・十和田市

平成22年11月7日(日)

11月14日(日)

●願書受付期間

平成22年9月21日(火)から

10月1日(金)まで

【財】消防試験研究センター

青森県支部

TEL 017172211902

自衛官募集

●防衛大学校学生

○受験資格

21歳未満の高卒(見込み)者

○第1次試験日

平成22年11月6日(土)

11月7日(日)

●防衛医科大学校学生

○受験資格

21歳未満の高卒(見込み)者

○第1次試験日

平成22年10月30日(土)
10月31日(日)

●看護学生

○受験資格

24歳未満の高卒(見込み)者

○第1次試験日

平成22年10月23日(土)

●受付期間

平成22年9月6日(月)から

10月1日(金)まで

●問い合わせ・申し込み先

自衛隊八戸募集事務所

TEL 4511920

青森県屋外広告物講習会

県では、屋外広告業者を対象として屋外広告物法等の必要な知識の習得を目的とした講習会を開催します。

この講習会の修了者は、屋外広告業の登録制度で営業所ごとに設置が義務付けられている「業務主任者」となる資格を取得することができます。

●期日

10月13日(水)

10月14日(木)

●会場

青森県庁西棟8階

●受付期間

9月1日(水)から

9月30日(木)まで

●受講料

4,000円

●問い合わせ・申し込み先

青森県都市計画課・景観グループ
TEL 017173419681
<http://www.pref.amori.jp/keikan/keikan.html>

土地

町有地を売払います

町では、施設の廃止によって不要になった土地について、買受希望者の中から抽選により買受人を決定する公開公募抽選による売払を実施します。

○五戸町大字切谷内字淋代16-1
宅地1,499・21㎡
(453・5坪)

売払価格 495万円

●案内書等交付

平成22年9月6日(月)から

●抽選参加申し込み期間

平成22年9月13日(月)から

平成22年9月24日(金)まで

※土曜・日曜・祝日を除く

●受付時間 午前9時～午後5時

●抽選 平成22年9月30日(木)

午後2時

役場3階第1・2委員会室

●問い合わせ・申し込み先

役場総務課 財政管財班
TEL 6212111内線217



今年は5年に1度の
国勢調査の年です。
ご協力をお願いします！



平成22年10月1日

9月から国勢調査員がお伺いします。

総務省統計局 青森県 五戸町

福祉・健康

重度心身障害者医療費
受給者証の更新

現在お持ちの「重度心身障害者医療費受給者証」の有効期間は、平成22年9月30日までとなっています。平成22年10月1日から平成23年9月30日までの医療費の助成を希望する場合は、申請が必要です。

●助成対象者

- ① 65歳になる前に、次の①～④いずれかに該当する手帳の交付を受けた方で、本人、配偶者、扶養義務者の所得が基準額（国民年金法の老齢福祉年金に準ずる）を超えない方
- ② 身体障害者手帳3級のうち心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう・直腸、小腸機能障害
- ③ 愛護手帳A
- ④ 精神障害者保健福祉手帳1級

●持参するもの

右記①～④、印鑑、健康保険証、本人名義の通帳

●受付期間

平成22年9月6日(月)から

●受付場所
平成22年9月10日(金)まで
役場1階 福祉保健課

●役場福祉保健課 福祉班
TEL62-2111内線138

ハチに注意しましょう

ハチが活発に活動する時期です。ハチの巣を見つけたら刺激しないようにしましょう。もしハチ(スズメバチ)に刺されたら、すぐに病院で治療を

受けることが大切です。

個人の敷地や家屋にあるハチの巣は、所有者が処理することになります。町では、ハチの巣を除去するため、町民の方に防護服を無償で貸しています。自分で処理できない方は、町内の養蜂業者へ依頼してください。その場合、処理費用は個人負担となります。

●役場福祉保健課
TEL62-7958 (直通)

外出支援サービス事業の利用者負担額の見直し

在宅の要援護高齢者等（おおむね60歳以上で、歩行が不能なため一般の交通機関を利用することが困難な方）に対し、外出支援サービスを利用していただいておりますが、平成22年7月から利用者負担額を見直しました。

【見直後の利用者負担額】

利用時間	生活保護世帯	非課税世帯	課税世帯
30分以内	0円	500円	700円
30分を超過 1時間未満		1,000円	1,400円
1時間以降30分経過ごとに加算		500円	700円

※課税世帯・非課税世帯は、毎年利用者本人とその配偶者の課税状況により判定します。

※未申告のため判定できない場合は、課税世帯と見なします。

●役場福祉保健課 福祉班 TEL62-2111内線137

乳がん 子宮頸がん 無料検診対象者へのお知らせ

五戸町では下表対象生年月日の女性の方へ、検診自己負担金無料クーポン券、検診手帳、問診票を5月中旬に送付してあります。検診を希望する方は、下記によりお申し込みください。

- 検診期間 平成23年3月2日(水)まで
- 検診場所および申し込み先 五戸町健診センター TEL62-5510
- 検診当日持参するもの 検診無料クーポン券、問診票、本人確認ができるもの(運転免許証または健康保険証)

＜子宮頸がん検診＞

年齢	生年月日
20歳	平成 元年4月2日～平成 2年4月1日
25歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日
30歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日
35歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
40歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日

＜乳がん検診＞

年齢	生年月日
40歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日
45歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日
50歳	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日
55歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日
60歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日

●役場福祉保健課 保健衛生班 TEL62-7958 (直通)

お知らせ

**児童扶養手当
父子家庭にも支給されます**

ひとり親家庭の自立を支援するため、これまで母子家庭などに支給されていた児童扶養手当が、8月1日から父子家庭の父にも支給されます。児童が18歳に達した年度末（児童に中程度の障害があるときは20歳）まで手当が支給されます。

●支給要件

次の①～⑤のいずれかに該当する児童について、父がその児童を監護し、かつ、生計を同じにしている場合に支給されます。

- ① 父母が婚姻（事実婚を含む）を解消した児童
 - ② 母が死亡した児童
 - ③ 母が法令に定める障害の状態にある児童
 - ④ 母の生死が明らかでない児童
 - ⑤ その他（母が児童を1年以上遺棄している、母が1年以上拘禁されているなど）
- ※支給に当たりさまざまな要件があります。個々の家庭

が支給要件に該当するかに ついては、ご相談ください。

※申請者および同居する親族の所得に制限がありますので、事前にお問い合わせください。

●受付期間

11月30日（火）までに申請すると次の取り扱いとなります。

- ① 7月31日（土）までに支給要件に該当している方は、「8月分から支給」
- ② 8月1日（日）以降、11月30日（火）までに支給要件に該当した方は、「要件に該当した日の翌月分から支給」

※11月30日（火）を過ぎて申請した場合は、申請した日の翌月からの支給（随時受付）になりますので、ご注意ください。

圃役場福祉保健課 福祉班
TEL 62-2111 内線 1339

青森県営農大 校学生募集

●募集人員

70名（畑作園芸課程、果樹課程、畜産課程）

●修業年限 2か年（全寮制）

●受験資格

高等学校を卒業した者（卒業見込み者含む）、または同程度の者

●推薦選考

願書受付
平成22年10月4日（月）から10月14日（木）まで

●一次募集試験

願書受付
平成22年12月9日（木）から12月16日（木）まで

●経費

1年間の修学経費は約90万円です（授業料、教材費、実習被服、寮費、食費、農業機械資格試験受験料などを含む）。

●申し込み・問い合わせ先

青森県営農大 校教務研修課
TEL 0176-6213111

りんご研究所 県南果樹部 参観デー

●日時

平成22年9月9日（木）
午前9時～午後4時

●内容

果樹栽培相談、ブルーベリー1の栽培相談、お楽しみクイズ、農産物加工品の展示即売、農業機械・資材・図書などの販売など

●場所・問い合わせ先

大字扇田字長下タ2
りんご研究所 県南果樹部
TEL 62-4111

子ども手当の申請手続きはお済ですか？

平成22年4月から子ども手当が開始され、町でも申請の受付を行っております。今まで児童手当を受給していなかった方や、児童手当の対象外だった子ども（中学2・3年生など）を監護されている方は、申請が必要です。

まだ手続きをしていない方は9月30日までに手続きをお願いします。9月30日を過ぎたからの申請では、4月分から9月分までの手当を受領することができません。

対象者の方には子ども手当現況届について通知し、6月に受け付けを行いました。まだ提出していない方はお早めに手続きをお願いします。

なお、現況届の提出がない場合は6月以降の手当が差し止められます。

ご自身が手続きをしたかどうか、手続きが必要かどうか不明な方は、電話で構いませんのでお問い合わせください。

圃役場福祉保健課 福祉班
TEL 62-2111 内線 1339

相談

**地上デジタル放送
臨時相談窓口**

テレビは、平成23年7月24日までに地上デジタル放送に移行し、アナログ放送が終了します。

総務省青森県テレビ受信者支援センター（デジタル青森）では、地上デジタル放送に関するあらゆる質問にお答えする臨時相談窓口を設置します。どうぞご利用ください。

●日時 9月16日（木）～17日（金）

午前10時～午後4時

●場所 五戸町役場庁舎

1階ロビー

圃総務省青森県テレビ受信者支援センター
TEL 0177-711010

五穀豊穡の願いが込め 豊間内地区「虫送りまつり」開催

このほど豊間内地区コミュニティ実行委員会による「虫送りまつり」が行われました。参加した住民からは、豊間内、志戸岸の2地区の神社を参拝し、小学生による鼓笛隊演奏を奉納。緑鮮やかな田んぼ道を「天下泰平国家安全五穀豊穡^{（はつしやう）}悪虫退散」などののぼりをなびかせて歩き、豊作などを祈願しました。



20年目を迎える
ふるさとの伝統行事
これからも守りたい

発行／青森県五戸町 編集／総務課
〒039-1513 青森県三戸郡五戸町字古館21-1
TEL.0178-62-2111 FAX.0178-62-6317
MAIL:soumu@town.gonhe.aomori.jp <http://www.town.gonhe.aomori.jp>

町の人口 平成22年8月1日現在
男 9,472人 (-6) 世帯数 6,992世帯 (+5)
女 10,177人 (-5)
総人口 19,649人 (-11) (前月対比)



この広報紙は、植林・森林認証取得木材を配合した紙を使用しています



姉妹都市交流

オクチョン
中学生が韓国沃川郡を訪問

五戸中学校、川内中学校、倉石中学校の生徒20人が、7月28日から8月1日までの5日間、五戸町と姉妹都市締結している韓国オクチョン沃川郡を訪問しました。

海外渡航に対する期待と不安を抱きながら出発した訪問団一行は、仁川空港インチョンに到着するやいなや、暑さと人の多さ、そしてハングルだらけの異国の地に緊張した様子でした。

バスでソウルから南下し沃川郡へ到着後、金榮晩(キム・ヨンマン) 郡守(五戸町でいうと町長に当たります)をはじめ、たくさんの方々から心温まる歓迎を受け、歓迎会の食卓に並んだ盛りだくさんの食事や辛さなどに、食文化の違いを肌で感じたようです。

メインであった沃川郡の中学生との交流会では、「アリラン」という韓国の民謡を習い、さまざまなゲームを楽しみました。身ぶり手ぶりも交え、一生懸命会話をしながら互いにプレゼントの交換などを行い、言葉の壁を越えて友情の和を広げることができたようです。最初は硬い表情だった生徒の顔も、最後には笑顔になり、互いに別れを惜しんでいました。

韓国伝統文化体験では、詩を書き留める「伝統的な手帳作り」を体験し、送別会では日本の「ふるさと」と、中学生交流会で覚えた「アリラン」を団員全員で歌いました。

今回の交流事業によって「言葉は通じなくても心は通じる」という大切なことを学び、一回り大きく成長した生徒たちはとても目が輝いていました。生徒たちにとってこの貴重な経験は一生の宝物となることでしょう。

不法投棄をしない！ させない！



町内の山間部や空き地などで、一部の心無い人たちによる不法投棄が後を絶ちません。

不法投棄は地域住民に多大な迷惑を掛けるとともに、環境の悪化を招きます。ごみは決められた場所に、決められた方法で出しましょう。

また、「ごみを捨てられない環境づくり」をすることも大切です。日ごろから清潔な環境づくりを心掛け、柵を設けるなどして不法投棄をさせないよう土地を管理しましょう。



不法投棄は犯罪です。
法律により5年以下の懲役もしくは
1千万円以下の罰金、法人に対しては
1億円以下の罰金に処せられるなど
厳しい罰則が設けられています。

☎ 役場福祉保健課 TEL 62-2111 (内線134)

2010夢の森収穫感謝祭 & 倉石牛肉まつり (10/10・10/11開催)

前売り券は9月中旬より販売予定！
詳しくは広報9月号(来月発行)をご覧ください。

【販売予定場所】
八戸農協など



秋の全国交通安全運動

9/21(火)～9/30(木)

運動の重点

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 3 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶

今月の納期

納期限 9月30日(木)

固定資産税 第3期

国民健康保険税 第3期

介護保険料 第2期

日	記念日等	行 事 等		
17 金		● トコトコ教室 (川内地区)	9:30～11:30	瑞穂館
		● 五戸町戦没者追悼式	10:30～	町立公民館
		👶 1歳6か月児健康診査 (21年2・3月生)	12:30～12:50受付	旧地域保健センター
18 土				
19 日	家庭の日	● 倉石牛焼肉の日	10:00～15:00	夢の森ハイランド
20 月	敬老の日			
21 火				
22 水		● 五戸地区交通安全大会	13:30～	町立公民館
23 木	秋分の日	● みんなの保健室 (健康相談)	13:00～15:00	役場福祉保健課
24 金		● トコトコ教室 (豊間内地区)	9:30～11:30	豊間内コミュニティセンター
25 土				
26 日		● 五戸町民運動会	8:50～15:00	ひばり野公園陸上競技場
27 月		👶 Hot Center あ・そ・ぼ (あそぼタイム)	10:00～12:00	町立公民館
		👶 三種混合 [ジフテリア 百日咳・破傷風] 予防接種	12:20～12:45受付	総合病院
28 火		● 絵本のへや	10:30～12:00	町図書館
		● 行政相談	13:30～16:00	町立公民館
29 水				
30 木	交通死亡事故 ゼロを目指す日	👶 Hot Center あ・そ・ぼ (ちびっこ広場)	10:00～12:00	町立公民館
		● みんなの保健室 (健康相談)	13:00～15:00	役場福祉保健課

秋の全国交通安全運動

行事についての問い合わせ先 五戸町役場 ☎62-2111

2010年
9月
平成22年

月 間 メ モ

がん征圧月間

第42回
五戸町民運動会

9月26日(日) 8:50~

ひばり野公園陸上競技場

日	記念日等	行 事 等
1 水	県民交通安全の日 防災の日	● 五戸町敬老会（倉石地区） 11:00~ 倉石コミュニティセンター ● BCG接種 12:20~12:45受付 総合病院
2 木	宝くじの日	● Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00~12:00 町立公民館 ● 五戸町敬老会（川内地区） 11:00~ 瑞穂館 ● みんなの保健室（健康相談） 13:00~15:00 役場福祉保健課
3 金		● トコトコ教室（浅田地区） 9:30~11:30 浅水活性化センター ● 五戸まつり お通り
4 土		● 五戸まつり 中日 ● 五戸地方小・中学校親善相撲大会 9:00~15:00 五戸小学校相撲場
5 日		● 五戸まつり お還り ● 青森県民駅伝競走大会 12:00スタート 青森市
6 月		● Hot Center あ・そ・ぼ（あそぼタイム） 10:00~12:00 町立公民館 ● 三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種 12:20~12:45受付 総合病院
7 火		● 五戸町敬老会（浅田・豊間内地区） 11:00~ アピル五戸 ● 10か月児健康相談（21年10・11月生） 12:30~12:50受付 旧地域保健センター
8 水		● 五戸町敬老会（五戸地区） 11:00~ アピル五戸 ● 麻しん・風しん混合予防接種 12:20~12:45受付 総合病院
9 木	救急の日	● 移動図書館巡回日 9:00~14:00 川内・浅田・倉石地区巡回 ● Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00~12:00 町立公民館 ● みんなの保健室（健康相談） 13:00~15:00 役場福祉保健課
10 金		● トコトコ教室（旧町内地区） 9:30~11:30 町立公民館 ● 3か月児健康診査（22年5月生） 12:30~12:50受付 旧地域保健センター ● 行政相談 13:30~16:00 倉石温泉
11 土		● おはなし会 14:00~15:00 町図書館
12 日		● 古文書解読講習会 10:00~11:30 町図書館
13 月		● Hot Center あ・そ・ぼ（あそぼタイム） 10:00~12:00 町立公民館
14 火		● 絵本のへや 10:30~12:00 町図書館
15 水	高齢者交通安全の日	12:30~12:50受付 旧地域保健センター ● 2歳6か月児健康相談（20年2・3月生） 9:00~ 9:20受付 ※時間が変更になりました ● 町民大学講座（三八地方の魅力再発見） 13:30~15:00 町立公民館
16 木		● みんなの保健室（健康相談） 13:00~15:00 役場福祉保健課

このカレンダーは広報紙から外してご利用いただけます。

2010年 10月 平成22年

月間メモ

赤い羽根共同募金運動（～12月）

食生活改善普及月間

日	記念日等	行事等		
1 金	法の日 県民交通安全の日	● トコトコ教室（浅田地区）	9:30～11:30	浅水活性化センター
2 土		● 全国一斉司法書士法律無料相談会	10:30～16:00	八戸市総合福祉会館
		● 全国一斉司法書士法律無料相談会	10:30～16:00	十和田市中央公民館
3 日				
4 月		 Hot Center あ・そ・ぼ（あそぼタイム）	10:00～12:00	町立公民館
		 ポリオ（小児マヒ）予防接種	12:20～12:45受付	総合病院
5 火		 6か月児健康相談（22年2・3月生）	12:30～12:50受付	旧地域保健センター
6 水		 BCG接種	12:20～12:45受付	総合病院
7 木		 Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場）	10:00～12:00	町立公民館
		● みんなの保健室（健康相談）	13:00～15:00	役場福祉保健課
8 金		● トコトコ教室（旧町内地区）	9:30～11:30	町立公民館
		 3か月児健康診査（22年6月生）	12:30～12:50受付	旧地域保健センター
		● 行政相談	13:30～16:00	倉石温泉
9 土		● おはなし会	14:00～15:00	町図書館
10 日		● 町民ソフトテニス大会	8:30～	ひばり野公園
		● 古文書解読講習会	10:00～11:30	町図書館
		● 夢の森収穫感謝祭&倉石牛肉まつり（～11日）	9:00～16:00	小渡平公園
11 月	体育の日			
12 火		● 絵本のへや	10:30～12:00	町図書館
13 水		 三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種	12:20～12:45受付	総合病院
		● 人権相談	13:30～16:00	浅水活性化センター
14 木		● 移動図書館巡回日	9:00～14:00	川内・浅田・倉石地区巡回
		 Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場）	10:00～12:00	町立公民館
		● みんなの保健室（健康相談）	13:00～15:00	役場福祉保健課
15 金	高齢者交通安全の日	● トコトコ教室（川内地区）	9:30～11:30	瑞穂館
16 土				